

★ ————— ☆
 ☆ 星 の 文 藝 欄 ☆
 ☆ ————— ☆

冬 夜 即 興

野 尻 抱 影

み つ ぼ し

エスキモの海豹取りが	クレヴァスで死んだ人魂。
また、御先祖さまが、	天へ昇つて来いよと、
刻ましやつた雪の段々。	耶蘇信者には勿體なや、
マリヤさまの杖、ヤコブの杖。	けれど、スキヤの君には
日本の名の「竹の節」。	たそがれのスロープを下りながら
ストックをオリオンへ向けてみ給へ。	

カ シ オ ペ ヤ

あれは空の ^{きん} 黄金の櫛	^{とるよる} 夜々天の川の雪道を
ひつそり西へすべつて行く	角笛の星* も鳴らぬのは
雪に音色が凍つたのだらう。	でも、あれが遠ざかると、
代つてそろそろせり上がる	アドバルーン、北斗七星。
もう春の支度とは気が早い。	

* 小熊座の α, β, γ (ダンテ)。

す ば る

羽子板星* が昇ります。	ヒュツテの窓でのぞいて
里の羽根の音を聞きませんか？	イギリスの名では匙 ^{さじ} の星。
ライスカレでせうよ、今晚も。	インドでいふ剃刀ぼしなら、
だいぶ伸びましたこと、おひげが。	

* 京都、美濃、安房でいふすばる星。

